



2018年4月

身体性が人工ペットとのふれあいによるセラピー効果に与える影響

4月は季節の変わり目でもあり。身の回りの環境が目まぐるしく変化していきます。

自分自身では平気だと思っけていても、環境の変化に対応できず、知らず知らずの内にストレスをため込んでしまう方もいるのではないのでしょうか。

さて、今回のオルトメディコ通信では、人工ペットとのふれあいによるセラピーでストレス軽減効果がみられた論文をご紹介します。

引用：身体性が人工ペットとのふれあいによるセラピー効果に与える影響
日本感性工学会論文誌 [早期公開記事] J-STAGE 早期公開日：2016.11.02
https://www.jstage.jst.go.jp/article/jjske/16/1/16_TJSKE-D-16-00062/_pdf/-char/ja

研究対象者は、25歳から45歳までの男女とし、ペットロボットおよびバーチャルペットとのふれあい時におけるストレス軽減効果を検証しています。

評価項目は、自覚症状アンケートおよび脳波。

調査の結果、アンケートではペットロボットおよびバーチャルペットの両方において緊張と抑鬱の項目が軽減され、脳波ではペットロボットとふれあうことで α 波の含有率が有意に増加したことが示唆されました。

バーチャルペットと比較するとペットロボットの方が、アンケートおよび脳波ともに効果が大きいことから触感によるストレス軽減効果が高まる可能性が考えられます。

今回の研究より、ペットを飼うことのできない条件下において、ペットロボット等を用いることでアニマルセラピーに近い効果が得られることがわかりました。

今後、介護施設や病院など生き物を飼うことのできない環境で、ペットロボットのようなカウンセリング方法を用いた取り組みが普及し、広がるかもしれません。

カウンセリング等の治療目的以外でも、日頃の癒しにロボットペットを利用してみたいと思った今日この頃です。

オルトメディコでは様々なヒト試験の実施が可能です。

お気軽にご相談ください。

引き続き皆様に満足いただけるような情報を提供させていただきますので

今後ともどうぞ宜しくお願い申し上げます。

株式会社オルトメディコ
研究開発部 開発支援課
〒112-0002
東京都文京区小石川1丁目4番1号 住友不動産後楽園ビル2階
TEL：03-3812-0620 FAX：03-3812-0670
MAIL：info@orthomedico.jp